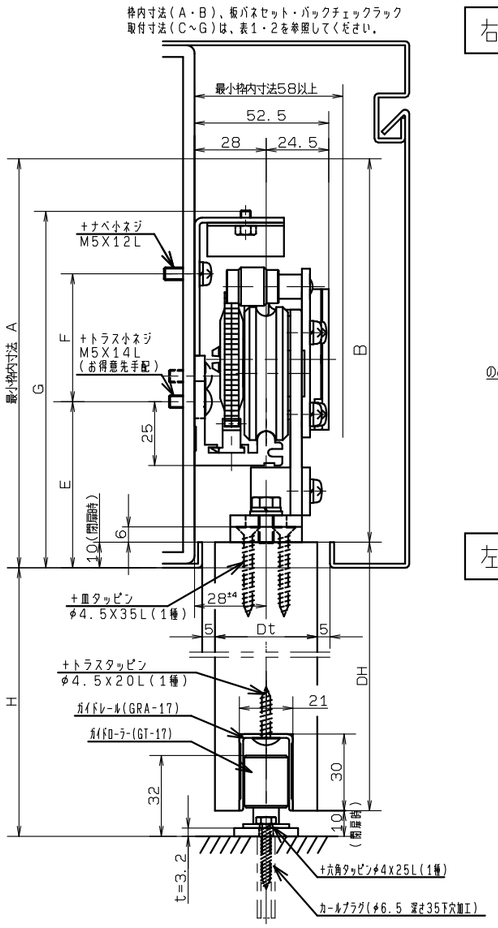
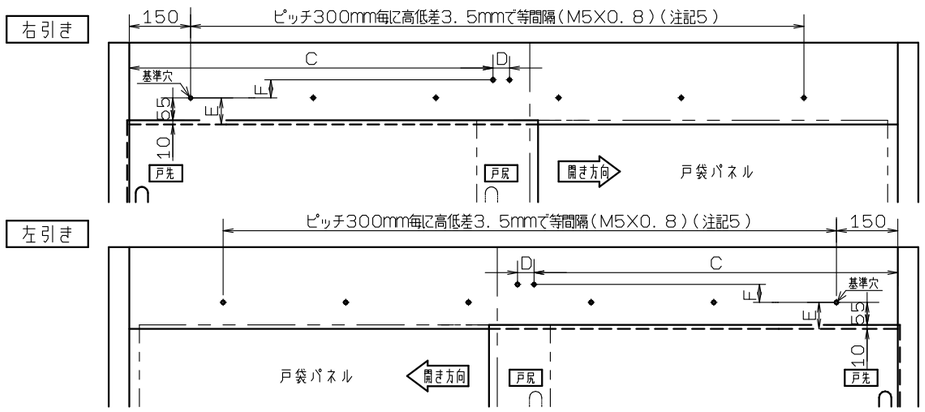
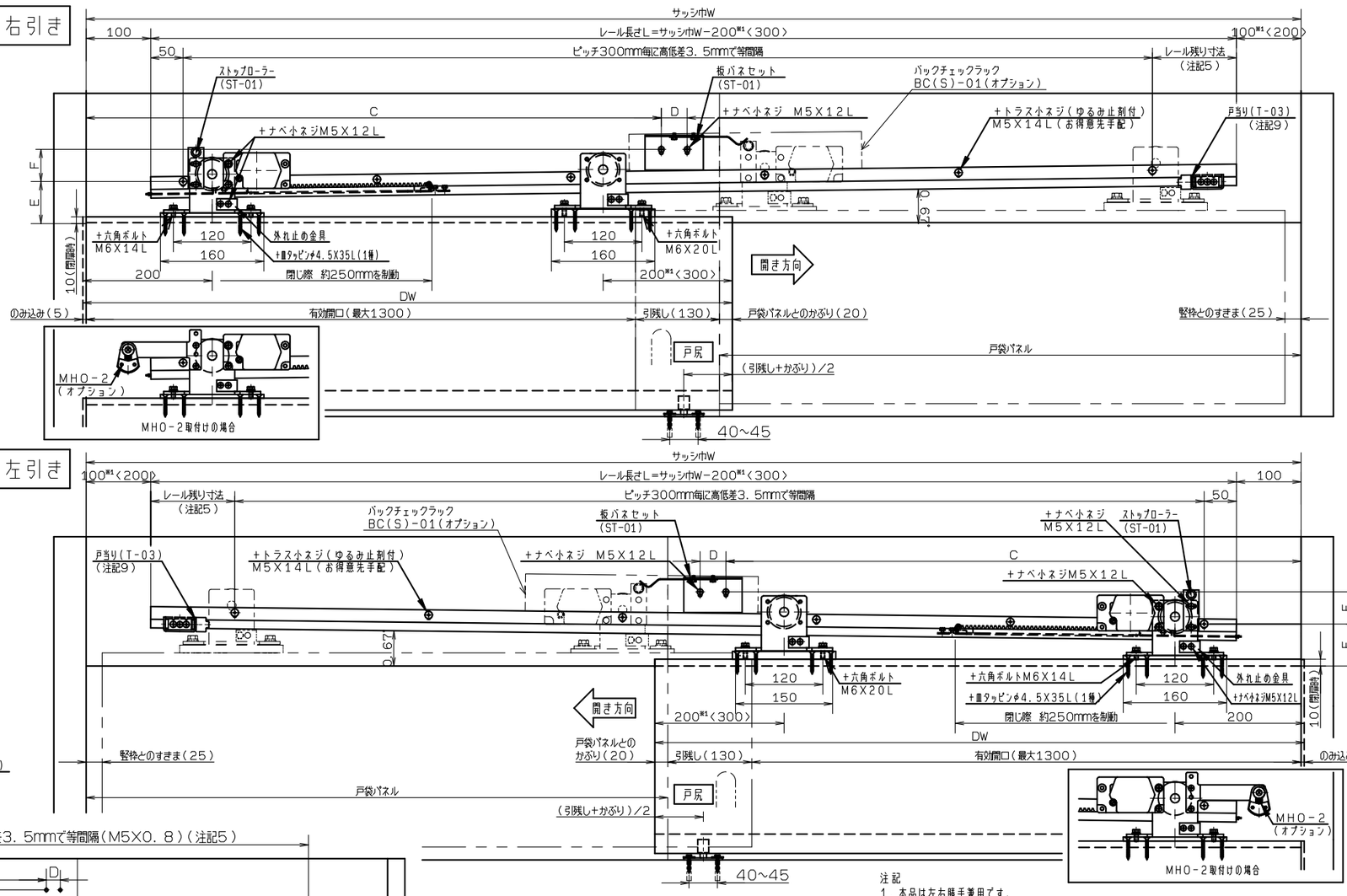


タップ孔加工図（点検口側より見る）



右引き



左引き

表1

ドアサイズ DW(mm)	戸車用スペーサ 必要枚数	最小枠内寸法A	寸法B
600※2～ 700	戸先側（注）に2枚	145※3	135※3
701～ 800	戸先側（注）に1枚		
801～ 900	0枚（スペーサー不要）	150※3	140※3
901～1000	戸尻側に 1枚		
1001～1100	戸尻側に 2枚		
1101～1200	戸尻側に 3枚		
1201～1300	戸尻側に 4枚	160※3	150※3
1301～1450	戸尻側に 6枚		

種 別	型 番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ（mm）	重量（kg）
ストップ付	SLS-1K50	600※2～1450 X2400	10～50

※2 バックチェックを使用する場合の最小ドア巾は700となります。
※3 バックチェックを使用する場合の最小枠内寸法は＋5mm必要となります。

注記
1．本品は左右勝手兼用です。
2．本図はSLS－1K50の鋼製枠・木扉ドア用の参考納り図です。
レールを取付けるネジ（＋トラス小ネジM5X14L）を別途手配してください。
3．ストップ装置とMHO－2の併用はできません。
4．外れ止め金具は、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
5．レールには150mmピッチで取付け穴があいていますが、取付けは戸先側の基準位置から300mm毎に高低差3．5mmピッチでビス止めしてください。
ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、最も戸尻側の取付穴（300mm毎に高低差3．5mmピッチで取付けた最終位置から150mm高低差1．8mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
6．戸車用スペーサの枚数は表1を参照してください。
7．DW1350mm以上の時、※1〈 〉内で指定する寸法とします。
8．（ ）内寸法は参考寸法を示します。
9．壁収納の場合は、T－03の代わりに扉か枠へ戸当りを設置してください。
10．バックチェック付の場合はSLS－1K50BCとご指示ください。
11．戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

表2

種別	型番	C	D	E	F	G
板バネセット	ST-01	有効開口+40	40	65	40+（有効開口X3．5/300）	130+（有効開口X3．5/300）
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+10	100		26+（有効開口X3．5/300）	133+（有効開口X3．5/300）

リョービ株式会社	製品名	種別	機種	作成	改訂
	引戸クローザ		SLS-1K50鋼製枠・SLM-1K50鋼製枠（MHO-2オプション）	2021年11月12日	1